

GNUプロジェクト、30周年

g新部 裕 <gniibe@fsij.org>



LLまつり2013

GNUプロジェクト30周年

1983年9月27日: GNUプロジェクト最初の声明

2013年9月28,29日: GNU30周年お祝いとHackathon

@ MIT

- Federated services
- Tools to protect privacy and anonymity

run free run GNU



GNUって、なあに？

GNU's Not Unixの略

- 再帰頭字語
 - Unixへの謝辞
 - Unixとは違うものと主張
- GNUは一音節でグヌー ['gnu:] と発音する

「自由」のオペレーティング・システム (OS) の名前

「自由」なOSを作るのがGNUプロジェクト



誰の、どんな「自由」でしょう？

- コンピュータのユーザには、コンピューティングの自由
- すべてのソフトウェアは自由であるべし
- ソフトウェアを受け取ったユーザに、自由を保証したい

今、コンピューティングの自由の重要性が忘れ去られつつある... のかも

run free run GNU



コンピューティングの自由って何ですか？

- 自分のコンピューティングを自身で制御する
- コンピューティングに関して他の支配を受けない

注意!

「できる」ということだけではありません

run free run GNU



自由ソフトウェアって、何？

自由ソフトウェアの定義

- 0: どんな目的にも利用できる
 - 1: 研究し、必要に応じて適用できる (*)
 - 2: 隣人を助けるために複製を配布できる
 - 3: 改善をコミュニティ全体のために公開できる (*)
- (*) ソースコードが利用できることが前提

run free run GNU



GNUとは、なんでないか？

GNUプロジェクトで作られたソフトウェアの集合ではない
プラットフォームとなることだけを目的としたOSではない

- プロプライエタリ(専属/統制)の応用のためではない

Mass collaborationではない

- 多くの協力はあるけれども、意思決定は一人

"グニュー" という発音は、日本でしか聞いたことがない

技術的に、Unixの設計思想とは異なる

「開発環境」だけを意味するのではない



プロプライエタリ: 専属/統制

プロプライエタリ (Proprietary)

- 所有者がいることが前提
- 所有者がコントロールする
 - 典型的にはソースコードは配布されない

日本語訳

よい日本語があったら教えてください

歴史 (1)

1983-09-27: GNUプロジェクト提唱される。

1984-01-01: GNUプロジェクト始まる。

1985-03-20: GNU Emacs 最初のアナウンス

1985-10-04: Free Software Foundation設立。

1987-03-22: GCC 最初のアナウンス(ベータ版)

1989-02: GNU GPL v1

run free run GNU



歴史 (2)

1991-06: GNU GPL v2

1992-10-31: Gzip 0.1

1995-11-21: GIMP 最初のアナウンス

1997-01: GNU C library 2.0

1997-08: GNOMEの開始

1997-08-15: EGCS (GCC の fork)

1999-04: GNU Compiler Collection (EGCS merge)

1999-09-07: GNU Privacy Guard 1.0



歷史 (3)

2000: GnuTLS開始

2001: GNU Radio開始

2005-12: Gnash開始

2007-06: GNU GPL v3

2011-03: Mediagoblin開始

2011: GNU Health

run free run GNU



GNUの成果

理念を説明した文書: 自由ソフトウェアの定義, etc.

ライセンス: GNU GPL, etc.

ガイドライン: 自由なシステム・ディストリビューション

ソフトウェア: 366パッケージ

run free run GNU



GNU General Public Licence

自由を守るライセンス



著名なGNUのソフトウェア

たとえば:

- GNU Emacs
- GNU Toolchain
- GNU Privacy Guard

run free run GNU



GNU Emacs

The Kitchen Sink



GNU Toolchain

みんな使っている開発環境

- GCC (GNU Compiler Collection)
- GNU Binutils
- GDB (GNU Debugger)
- GNU Make, Bison
- Autotools



GNU Privacy Guard (GnuPG)

GnuPGは電子署名、認証、そして暗号を利用するツール
OpenPGPの仕様にそった自由ソフトウェアの実装



run free run GNU



オフィシャルの説明 1 (www.gnu.org)

GNUはリチャード・ストールマン(rms)によって1983年に開始されました。

すべてのソフトウェアユーザがコンピューティングを自分自身でコントロールする自由のために。

主要な、そして今も続くGNUの目標は、100%自由ソフトウェアのUnix互換のシステムを提供することです。95%が自由、99.5%が自由というのではありません。100%です。

run free run GNU



オフィシャルの説明 2 (www.gnu.org)

GNUの仕事は継続します。

コンピュータのユーザに最大限の自由を与えるシステムを作るという目標とともに。

究極の目標はコンピュータユーザがやりたいと思う仕事すべてをこなせるだけの自由ソフトウェアを提供し、そしてプロプライエタリなソフトウェアを過去のものとすることです。

run free run GNU



最後に

Happy Hacking!

